

令和5年度 久慈中学校部活動のきまりについて

1 活動時間及び休養日について

【活動時間について】

- ・月ごとの完全下校時刻は以下のように定める。

| 月 | 4月～9月 | 10月～2月 | 3月 |
|-----------------|------------------|------------------|------------------|
| 完全下校時刻 (水曜日) | 17:45 (17:30) | 17:00 (16:45) | 17:15 (17:00) |

※特別日課等になった場合にはこの限りではない。

- ・1日の活動時間（準備，片付け，移動時間を含まないもの）には上限（県のガイドラインにて設定）が設定されているため，上限の範囲内で，活動を行う。
- ・長期休業中についても以下の活動時間が上限となる。

| 1日あたり | | 週計 |
|-------|-------|------|
| 平日 | 休日 | |
| 2時間上限 | 3時間上限 | 11時間 |

※大会，練習試合等で休日の上限を超えた場合には，他の休日に休養日を振替える。

※公式大会（総体・新人）において，上位大会に進出し1ヶ月以内に大会が控えている場合のみ，学校長の判断により休日分の振替を平日にすることが可能となる。

【休養日の設定について】

- ・平日は原則月曜日を休養日とし，休日は土日のどちらかを休養日とする。
※県北新人戦終了後～3月までは，木曜日も休養日となる。
- ・毎月第3日曜日は「家庭の日」として，原則休養日とする。大会等で活動した場合には，別日に「家庭の日」として振替える。
- ・学校閉庁日は活動を行わない。
- ・定期テストの3日前は原則活動を行わない。

2 入部・退部・転部・廃部について

- ・部活動への入部は強制ではなく，希望制である。
- ・部活動は，原則として3年間継続する。やむを得ない事情がある場合には，顧問に相談する。
- ・2，3年生は年度初めに部活動継続届を提出する。1年生は，入部届受理後から正式活動とする。
- ・正式入部までの手順は部活動見学→仮入部→正式入部とする。
- ・やむを得ない事情により転部する場合は，担任，現顧問，転部希望先顧問及び生徒，保護者と協議し，その後，各々の了承を得て許可となる。退部も同様とする。
- ・今後，地域クラブ移行に向けた地域の特性や，各競技における人数の不足が続く等あった場合には部活動廃部を検討する場合がある。

3 用具・施設・服装・登下校について

【用具について】

- ・各部活動において必要な道具や用具に関しては、顧問との相談の上購入する。
- ・学校保管の用具、道具に関しては、大切に扱う。
- ・個人の道具に関しては、個人の管理下のもと扱う。

【施設の使用について】

- ・顧問がいない状況での各施設の使用は認めない。
- ・各活動場所を使用する場合には、荷物や道具の整理整頓に心がけ使用する。
- ・各施設に関しては、グラウン整備やモップがけ、清掃等を必ず行う。
- ・各施設の施錠、鍵の管理は顧問の責任のもと行う。

【服装について】

- ・各競技の特性に応じた服装で活動する。ただし、顧問の指示のもと購入する。
※個人的に購入したTシャツ等での活動ではなく、チームで購入したウェアで活動する。
- ・防寒着に関しては、各部活動ごとに購入する。
※部活動に加入していない生徒に関しては、担任に相談する。

【登下校について】

- ・平日の部活動後の下校に関しては、活動着のまま構わない。ただし、着崩したりせずに、久慈中生としてふさわしい身だしなみのもと下校する。
- ・休日の部活動も平日同様である。自転車通学者は自転車通学を許可された者のみ使用できる。

4 練習試合、大会参加について

- ・練習試合、大会参加については、生徒または保護者の任意であり、強制されるものではない。
- ・総合体育大会、新人体育大会については、原則バスが配車される。
- ・上記の大会以外や練習試合に関しては、保護者送迎での現地集合もしくは、借り上げバスとなる。
また、借り上げバスの場合、各家庭より料金を徴収する場合がある。個人送迎の場合は、相乗り等は控えていただくようお願いいたします。
- ・郊外の試合等に参加した際は、久慈中学校の代表としてふさわしい態度で参加する。

5 その他

- ・普段の練習や大会等の参加、その他活動等に関しては、顧問の指示のもと行う。
- ・基本的な持ち物は、普段の学校生活に準ずる。休日の部活動、大会等の参加において、部活動に必要な無いもの（スマートフォン等）は絶対に持ってこない。
- ・練習試合、大会参加等で昼食が必要となった際は原則お弁当とする。栄養補助食品（ウィダー、カロリーメイト等）に関しては、顧問に相談の上必要に応じて活用する。
- ・飲み物は必ず水筒に入れて持参する。